

提案概要書

■計画概要

中世以降貿易港として周辺地域活性化に多大なる貢献をしてきた堺旧港が今また新たな再生の時を迎えています。活性化が叫ばれる今日、衣・食・住・遊をテーマとした施設づくりが求められています。

貿易港としての風格と衣・食・住・遊の融合拠点
アーバンリゾートタウン『ポルトマーレ(仮称)』の誕生

※「ポルト」はポルトガル語で「港」を意味し、「マーレ」は造語でポルトガル語の「マー、Mar」「海」からきており、「海港」を意味する造語

『ポルトマーレ(仮称)』は都心地域西側の活性化の核として、「市民に憩いと交流の場の提供」「まちとしてのにぎわいの創出」を実現すると共に堺新港として地域住民はもとより、堺市域や広範な地域から親しみを持たれ、訪れたいくなる拠点となります。

◇導入施設概要

- 1 階：駐車場(乗用車 247 台、大型バス 5 台※台数は立体駐車場分を含む)
- 2 階：都市型マルシェスペース・物販飲食施設・アンテナショップ
- 3 階：シーフードレストラン
- 4 階：スパ・エステティックサロン・温浴施設
- 5 - 12 階：ホテル(アゴラリージェンシー堺アネックス; 270 室)



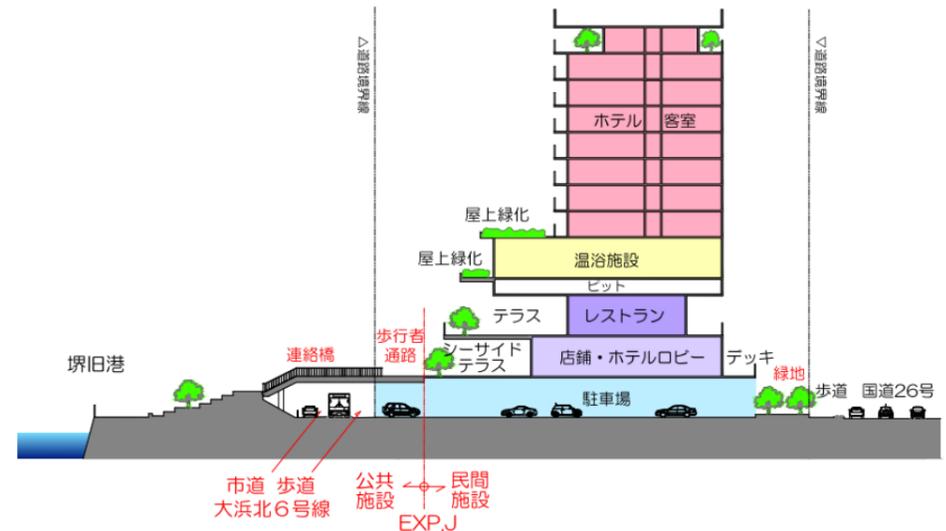
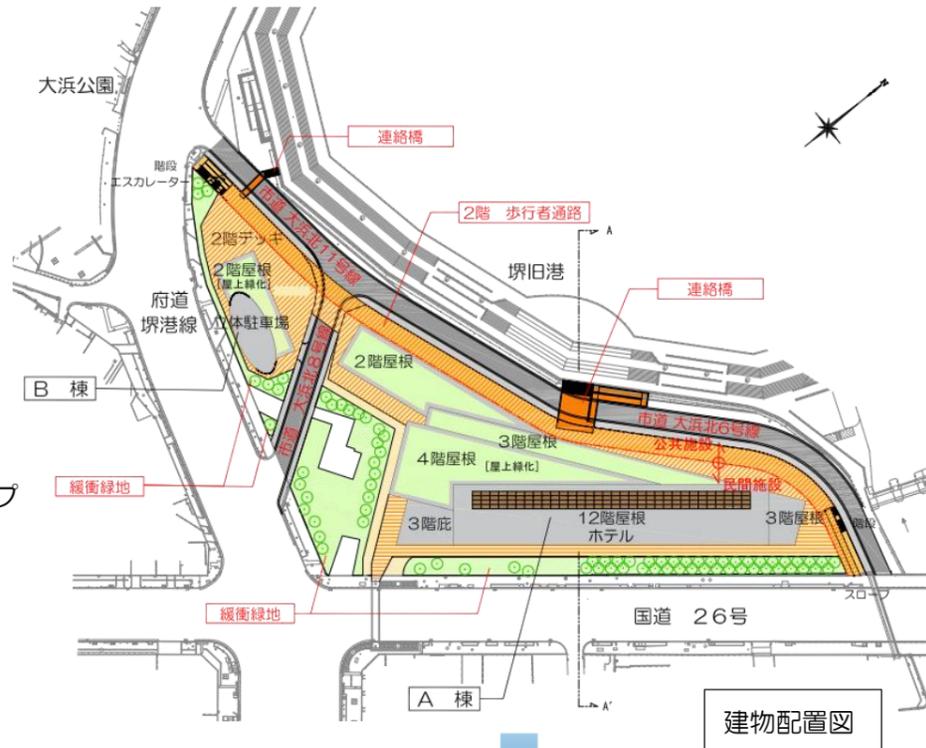
※上記のパース及び模型写真はイメージです。実際とは異なる場合があります。

◆建築概要

	用地 A	用地 B
敷地面積	10,500 m ²	2,080 m ²
建築面積	8,110 m ²	1,750 m ²
延床面積	34,895 m ²	3,840 m ²
構造主体	SRC+S	SRC+S
建物高	49.6m	45.0m
緑地面積	2,100 m ²	330 m ²

●事業主体

代表法人 株式会社アゴラ・ホスピタリティー・グループ
 公共施設整備法人 株式会社タガミ 一級建築士事務所 (設計)
 公共施設整備法人 堺土建株式会社 (施工)



断面計画図